

(別紙5)

整理番号 2022P-133
補助事業名 2022年度 子どもとその親が幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業
補助事業者名 一般社団法人宗像医師会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

世界で最も研究結果が蓄積され効果に信頼性がある子育てプログラム「トリプルP」を用いた子育て支援事業。宗像市・福津市の保育園、幼稚園の先生に子育てプログラム「トリプルP」ファシリテーター（認定指導者）となっていただき、各園でファシリテーターによる保護者向け子育て講座を開催出来るような状況を整え、家庭と園の子育て環境の向上に寄与する。

(2) 実施内容

①トリプルPジャパン研究会佐賀大会

開催日時：2022年6月12日（日）10：00～15：00
開催方法：佐賀市アバンセ研修室とオンライン（Zoom）併用
主催：前向き子育て佐賀

大会テーマは「新しい様式との出会い」。新型コロナウイルス感染症に対応した生活様式に適應する日々の中、子育て支援の様式も変化しており、トリプルP（前向き子育てプログラム）を用いた子育て支援の各地域の取組や研究成果を発表。宗像地区から保育園の先生が2名オンラインにて参加した。

第7回 トリプルP ジャパン研究会

佐賀大会 演題募集、参加者募集

大会テーマは、「新しい様式との出会い」



新型コロナウイルスに対応した新しい生活様式に適應する日々が続いています。
子育て支援の様式も変化しており、トリプルP ジャパン研究会で各地域の取組や研究成果を発表していただきたいと思います。自分の活動を振り返り、今後の参考となる貴重な機会です。

日程：2022年6月12日（日）10～15時

会場：佐賀市 アバンセ研修室（佐賀駅から徒歩10分）
オンライン（ZOOM）併用

対象：トリプルPファシリテーター、子育て支援者、保護者
主催：前向き子育て佐賀 後援：佐賀市

◆プログラム

- ・ティーントリプルPセミナー「責任感のあるティーンを育てる」
トリプルPジャパン理事、福岡女学院大学 藤田一郎
- ・特別講演：科学的根拠に基づく子育て（仮題）
トリプルPインターナショナル・トレーナー、公認心理師・臨床心理士
パーマナント・クリエイティブ・マインド（兵庫県） 香川 葉月
演者は発達障害のお子さんや保護者、学校の先生を支援しており、トリプルPやポジティブ行動支援など、科学的根拠に基づく子育て・子育て支援について話していただきます。
- ・一般演題（仮題） *募集中です
オンライン会議システムを用いた前向き子育てセミナー実施報告 澤田いずみ 他
Zoomを用いたグループトリプルP実施の効果判定 加藤則子 他
自己学習型育児プログラム「トリプルPオンライン」の導入とその評価
～新型コロナウイルス影響下での育児支援～ 柳川敏彦
保育士・教員養成課程で学ぶ子育て 藤田一郎
- ・ファシリテーター情報交流会：活動の参考となる質疑応答など、
- ◆一般演題募集（活動報告、研究成果など） 応募締切：5月20日（金）
抄録：演題名、所属、氏名、Word文書1200字以内、またはパワーポイント12枚以内
演題応募・問い合わせ先：前向き子育て佐賀代表 藤田一郎
E-mail: i_fujita@fukujo.ac.jp 勤務先電話:092-575-6376
- ◆参加申し込み 5月27日（金）
宗像医師会事務局 担当：道祖田（どうそでん）
〒811-3431 宗像市田熊5-5-5 TEL: 36-2453 FAX: 34-2081
E-mail: info@munakata-med.or.jp
参加希望者は5月27日までにメールでご連絡ください。
記入事項：トリプルPジャパン佐賀大会参加希望、所属、氏名、メールアドレス※、
電話番号、資料送付先住所
※連絡いただいたメールアドレス宛に視聴URLを配信します。



(別紙5)

②グループトリプルPファシリテーター養成講座

開催日時：2022年9月17日（土）～19日（月・祝）

開催方法：Zoom システムによるオンライン講座

トリプルPインターナショナル本部（オーストラリア）から送られるリンクにアクセスして参加する。

講師：香川 葉月（TripleP 認定トレーナー）

主催：NPO 法人 TripleP Japan

宗像地区から保育園の先生が1名受講、認定試験に合格しグループTriple P認定ファシリテーターの資格を取得した。

NPO法人トリプルPジャパン主催

グループTriple P



ファシリテーター養成講座

■Triple P(Positive Parenting Program「前向き子育てプログラム」)

子どもの行動・感情・発達の問題の予防・改善を目的とした子育て・家庭支援プログラム

子どもの発達や行動について、日常の家庭生活で使える具体的な技術が、前向きな子育ての実践に役立ち、親の自信につながります。30年以上の研究に基づき、国際的に高い評価を得ているプログラムです。豪・米・英・独など世界25ヶ国で使用されており、2006年より日本でも展開が始まっています。

本講座は、12歳までのお子さんをお持ちの保護者を対象とした、グループ形式のワークショップを実施するためファシリテーター養成講座です。3日間で、Triple P の基本原則から実践方法、グループワークの運営まで幅広く学びます。

■プログラムの概要

	ユニット	内容
1 日 目	1	子どもの行動問題と効果的な介入
	2	グループ Triple P の実施
	3	グループ相談セッション 1 の導入
	4	グループセッション 1 のまとめとグループセッション 2 の導入
2 日 目	5	グループセッション 2 (続き)
	6	グループセッション 3 の導入：感情コントロールを促すための計画
	7	計画実施を推進するための行動リハーサル
3 日 目	8	グループセッション 4：リスクの高い状況での子育て計画の統合
	9	グループファシリテーション練習
	10	グループ進行上の問題への手引き
	11	親へのフィードバックと電話相談サポートの導入
	12	グループセッション 8 (プログラムまとめ)、認定試験概要と評価

■認定試験について：

講座受講約4～8週間後に設定される認定試験では4時間ほどお時間を頂き、技能習得のチェックと本プログラムに関するクイズの採点などを行います。これを修了することにより、オーストラリア、クイーンズランド大学が認証する認定ファシリテーターの資格を取得でき、グループTriple P(レベル4)を開催することが可能になります。

③レベル2特定トリプルPファシリテーター養成講座

開催日時：2022年11月23日（水・祝）

開催方法：Zoom システムによるオンライン講座

トリプルP インターナショナル本部（オーストラリア）から送られるリンクにアクセスして参加する。

講師：香川 葉月（TripleP 認定トレーナー）

主催：NPO 法人 TripleP Japan

NPO法人トリプルPジャパン主催

レベル2特定（セミナー）Triple P ファシリテーター養成講座



■Triple P(Positive Parenting Program「前向き子育てプログラム」)

子どもの行動・感情・発達の問題の予防・改善を目的とした子育て・家庭支援プログラム

子どもの発達や行動について、日常の家庭生活で使える具体的な技術が、前向きな子育ての実践に役立ち、親の自信につながります。25年以上の研究に基づき、世界的に高い評価を得ているプログラムです。豪・米・英・独など世界25ヶ国で使用されており、2006年より日本でも展開が始まっています。

レベル2特定（セミナー）提供形態：

12歳までの子どもさんをお持ちの保護者・子育て支援従事者からなる小規模から大規模なグループに向けて行う、各90分～120分のセミナー3つのシリーズ。

本講座は、1日の養成講座と後日4時間程度の認定試験により、「Triple P(Positive Parenting Program)「前向き子育てプログラム」におけるレベル2特定（セミナー）Triple Pを開催することができる、認定ファシリテーターの養成を目的としています。

受講資格：

- ・グループTriple P（レベル4）認定ファシリテーター
- ・プライマリケアTriple P（レベル3）認定ファシリテーター
- ・グループステッピングストーンズTriple P（レベル4）認定ファシリテーター

■プログラムの概要

ユニット	内容
1	特定Triple Pと子育てセミナーの効果的な学習環境づくりの概要
2	親の質問への答え方、セミナー1「前向き子育ての力」の内容
3	セミナー2「自信と能力のある子どもを育てる」の内容
4	セミナー3「困難な状況に適切にできる子どもを育てる」の内容、セミナー運営上の課題を取り扱う、セミナー提供を始めるにあたって(認定試験の説明も含む)

■認定試験について：

約4～8週間後に設定される認定試験では4時間ほどお時間を頂き、技能習得のチェックを行います。これを修了することにより、オーストラリア、クイーンズランド大学が認証する認定ファシリテーターの資格を取得でき、レベル2特定（セミナー）Triple Pを開催することが可能になります。

(別紙5)

④トリプルPグループワーク

開催日時：2022年11月16日(水)、24日(木)、30日(水)、12月7日(水)、
14日(水)、21日(水)、28日(水) (計7回)
10:00～12:00 (12/14、12/21は20分間の個別相談)

開催方法：Zoomシステムによるオンライン講座

講師：藤田 一郎(福岡女学院大学 子ども発達学科教授)

対象：幼児の子どもがいる保護者

主催：宗像医師会

宗像地区の幼稚園の保護者2名が参加した。グループワーク実施前、実施後にアンケートによる効果検証を行った。



前向き子育てプログラム トリプルP・グループワーク 参加者募集

子どもの発達を手助けし、育児を楽しく前向きにしていくために、
子育てプログラムを学んでみませんか♪

トリプルP(前向き子育てプログラム)は、世界25ヵ国以上で実施されている親向けの参加体験型の学習プログラムです。子どもの能力をどう伸ばしていくか、子どもが新しい技術や行動を身につけていく手助けをどのようにすればよいか、問題行動への対処など、具体的な方法を学ぶことができます。

日程：2022年11月16日(水)、24日(木)、30日(水)、
12月7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水) (計7回)
10:00～12:00 (12/14、12/21は20分間の個別相談)
対象：幼児の子どもがいる保護者
方法：ZOOMによるオンライン講座
講師：藤田 一郎 (福岡女学院大学 子ども発達学科教授)
定員：6名 (先着順)
参加費：無料 (ワークブック代無料)

◆プログラムの内容

- 第1回：前向きな子育て、子どもの行動のとらえ方を学び、目標を考えます。
- 第2回：子どもと良好な関係をつくり、発達を促すための10の方法を学びます。
- 第3回：対処が難しい子どもの行動をうまく扱うための7つの方法を学びます。
- 第4回：子どもの問題行動が起こらないように備えるための活動を学びます。
- 第5回、6回：個別相談
- 第7回：子どもの行動の好ましい変化について話し合い、復習を行います。

◆参加者の声

- ・子どもの良い行動を見るようになった。子どもを注意する時の声のトーンが違う。
- ・子どもの行動を観察するようになり、子育て技術を使用するとスムーズに行くことが多く、自分でも驚いている。

◆お問い合わせ、申し込み先

宗像医師会事務局 担当：道祖田(どうそでん)

TEL：0940-36-2453

E-mail: info@munakata-med.or.jp

参加希望者はメールでご連絡ください。

記入事項：トリプルPグループワーク参加希望

保護者氏名、〒住所、電話番号、子どもの年齢、所属幼稚園



前向き子育て

- 安全で活動的な環境作り
- 積極的に学べる環境作り
- 一貫した分かりやすいしつけ
- 適切な期待感を持つ
- 親としての自分を大切にする

子どもと建設的な関係を作る

- 子どもと建設的な関係を作る
- 好ましい行動を育てる
- 新しい技術や行動を教える

学ぶのを助ける方法も学びます。

効果的なほめ方

- 具体的で分かりやすい
- 何が好ましいか描写する
- 熱心に、誠実に話す
- 本心を伝える

本心からほめましょう。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

- ・「トリプルP」ファシリテーターから園内への子育てプログラム「トリプルP」報告による普及啓発。
- ・グループワークによる効果検証結果は3補助事業に係わる成果物「2022年度実施報告書」にまとめた。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

前向き子育てプログラム「トリプルP」による子育て支援事業
2022年度実施報告書 (URL <https://www.munakata-med.or.jp/>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 一般社団法人宗像医師会
(イッパンシャダンハウジンムナカタイシカイ)
住 所 : 〒811-33431 宗像市田熊5-5-5
代 表 者 : 会長 石田 清 (イシダ キヨシ)
担 当 部 署 : 宗像医師会事務局
担 当 者 名 : 道祖田 厚子 (ドウソデン アツコ)
電 話 番 号 : 0940-36-2453
F A X : 0940-34-2081
E - m a i l : info@munakata-med.or.jp
U R L : <https://munakata-med.or.jp>